

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名	静岡県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	修善寺町立修善寺中学校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	5	4	4	2	15	27
生徒数	169	147	153	6	475	

<http://www4.ocn.ne.jp/~shutyuh/> E-Mail sj339117@alto.ocn.ne.jp

研究の概要

1. 研究主題

学ぶ喜びを実感し、意欲的に学ぶ生徒の育成～確かな学力をつける指導と評価の工夫～

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

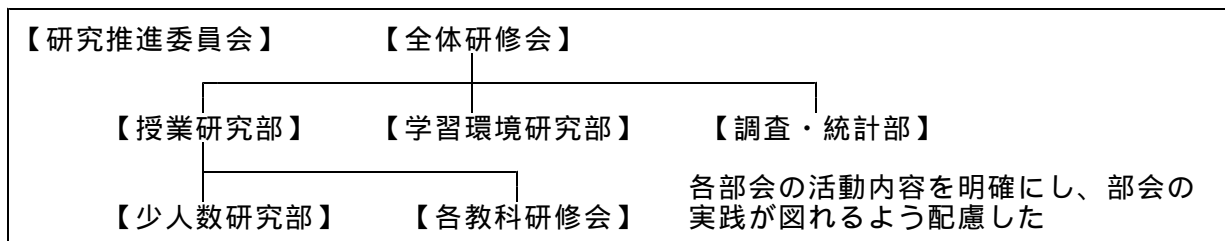
- ・1年生～2年生・数学
生徒の理解の状況に差が出やすい教科であるため。
- ・1年生～3年生・英語
生徒の理解の状況に差が出やすい教科であるため。
- ・1年生～3年生・国語
生徒の学習全般を支える教科として、教科の枠を広げ、研究に取り組むため。
上記3教科を中心に、全教科で実施することに努めた。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 確かな学力をつける指導と評価の工夫 研究の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の基礎的・基本的な力を明確にし、生徒一人一人が「わかった・できた・感動した」という成就感が持てるような授業を構想し、適切な評価・支援をすることにより、自ら学び・考える力を育成することができるであろう。 ・基礎学力(読み・書き・算)の習得や学習環境の充実に、全校体制で計画的に取り組むことで、より確かな基礎・基本的な学力の定着を図ることができるであろう。 <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導計画、評価計画の見直し 単元ごとの評価通知の作成 ・少人数授業の授業内容や授業形態の工夫 ・各教科の基礎・基本のおさへの確認と基本テストの実施 ・授業研究、授業公開、モデル授業の実施
--------	---

平成16年度	<p>テーマ 確かな学力の定着のための指導の工夫 －「習得」「探究」のサイクルを意識した指導－</p> <p>研究の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の各教科の基礎的・基本的な力を重視した授業の見直しと、習熟度別少人数指導の充実した授業を更に進めることで、学力の定着が図れるだろう。 ・「確かな学力」の更なる定着を図るために、教師の授業(家庭学習も含む)スタイルを「習得」「探究」という視点で見直し、力の定着のための学習サイクルの構築を図ることで、確かな学力の定着が図れるだろう。 <p>研究の内容・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を重視した指導計画・評価計画の見直し ・習熟度別少人数指導の柔軟な指導計画の作成と実践 ・学力定着の学習サイクルの構築と実践
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

授業改善と評価（わかる・楽しい授業）
各教科の基礎・基本を明確にしたわかる授業と単元評価により、「よくわかる・わかる」生徒が若干だが増えている。

基本テスト（国語・数学・英語）
計画的に練習・テストの繰り返しにより、一定の成果が出ている。

数学・英語の少人数指導の充実
習熟度別少人数指導により、「大変良好」という生徒が多く、また、「良好」と合わせると7割強を占めている。

※グラフ上から15年度後期、14年度後期

〈生徒アンケート〉より

5教科の授業がわかる)

②〈基本テスト〉

〈数学科少人数授業〉

〈英語科少人数授業〉

左から「大変良好・良好・あまり良好でない・良好でない」

2. 今後の課題

授業が「わかりにくい」という生徒に対し、個に応じた指導の充実に更に努める。また、各教科で、わかる授業へ向け、一層の授業改善を進める。基本テストの練習時間の確保と内容を再検討し、全生徒の習得を目指したい。数学・英語の習熟度別少人数指導では、「わからない」という生徒の割合が5教科全体とあまり変わらない。柔軟な指導計画を立て、個に応じる指導体制を更に工夫・改善していく。

学力把握のための学校としての取組

各学期末に、生徒の学習意欲や学習態度、家庭学習の状況等を知るための調査を行った。各教科で、単元通知表を作成することにより、単元や学習の区切りでの生徒の各観点の達成度を把握することに努めた。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

6月16日数学科授業研究会 9月24日英語科授業研究会 11月7日国語科授業研究会
 11月14日英語科モデル授業 11月17日社会科モデル授業
 2月12日中間報告書作成・配布（郡内小中学校） 2月20日家庭科授業研究会予定

【新規校・継続校】	15年度からの新規校	14年度からの継続校		
【学校規模】	3学級以下	4～6学級		
	7～9学級	10～12学級		
	13～15学級	16学級以上		
【指導体制】	少人数指導 その他	T・Tによる指導		
【研究教科】	国語	社会	数学	理科
	外国語	音楽	美術	技術・家庭
	保健体育	その他		
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	